

授業科目		対象学科・専攻	年次	期別
障害児・者の支援 Care and Support for Disable Child and Adult		児童教育学科 幼児教育学専攻	2年次	後期
講義・演習・実技・ 実習・実験	単位数	卒業認定	担当教員	
講義	2	選択	中津 愛子	
概要				
<p>障害のある人の生涯発達を視野に入れ、本人とその周囲の人々に対しどのような支援を行うのか、医療、教育、福祉の各機関の役割と連携による支援の現状を学ぶ。</p>				
到達目標				
<p>(1) 障害の早期発見、早期療育の現状を概説できる。 (2) 乳児期から学童期の発達支援に関わる医療、教育、福祉の各機関の役割を説明できる。 (3) 青年期から成人期の生活支援の実態について説明することができる。</p>				
授業内容とすすめ方				
<ol style="list-style-type: none"> 1 障害のある方への支援についての歴史の変遷 2 乳幼児期の発達支援と教育 3 乳幼児期の発達支援と福祉 4 乳幼児期の発達支援と相談機関 5 学童期の発達支援と教育 6 学童期の発達支援と福祉 7 学童期の発達支援と相談機関 8 青年期の発達支援と教育 9 青年期の生活支援と福祉 10 青年期の生活支援と相談機関 11 成人初期～中期 就労支援と生活支援 12 成人中期～高期 生活支援 13 成人期の生活支援と相談機関 14 地域社会における障害児・者の生活 15 まとめ 				
テキストおよび 参考文献	授業時にプリントを配布する。			
メッセージ など	<p>障害のある子どもの保育と教育、障害のある成人期の支援について学びを深めたい人の受講をすすめる。 保育士証：選択必修科目</p>			

ルーブリック評価を用いた成績評価						
到達目標	優	良	可	不可	評価手段	評価比率
(1) 障害の早期発見、早期療育の現状を概説できる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	課題レポート (関心・意欲・表現力)	25%
(2) 乳児期から学童期の発達支援に関わる医療、教育、福祉の各機関の役割を説明できる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	定期試験 (知識・理解)	50%
(3) 青年期から成人期の生活支援の実態について説明することができる。	ほぼ完璧に説明できる。	大きな間違いがなく、基本を説明できる。	間違いはいくつかあるが、最低限の基本を説明できる。	説明できていない。	課題レポート (思考力・判断力)	25%